令和６年度前期　医学専攻博士課程　履修届（がん専門医師養成コース）

【新１年生用】

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 所属分野（本所属） | 　 | 指導教授（本所属） | 　 |
| 出向先分野（該当者のみ） | 　 | 指導教授（出向先） | 　 |
| 学生番号 | 3MD | 氏　　名 | 　 |
| E-Mail | 　 |

**※コース選択は必ず指導教員と相談の上、決定すること。変更する際は、大学院係に連絡**

**すること。**

◇選択コース（所属のコースにチェック　　を付けること）

[ ] 　がん専門医師養成コース（個別化医療を推進する臨床腫瘍学コース）（以下「個別」と略）

[ ] 　がん専門医師養成コース（放射線治療学コース）（以下「放射」と略）

[ ] 　がん専門医師養成コース（がん予防とプレシジョンメディシンを目指す小児腫瘍学コース）

（以下「小児」と略）

[ ] 　がん専門医師養成コース（次世代の病理学コース）（以下「病理」と略）

【1】低年次共通科目（履修する科目にチェック　　を付けること）（全員）

※１科目１単位以上を原則として１年次に履修しなければならない。

[ ] 　医学研究特論Ⅱ（選択必修）令和６年度開講　　　　　　　　　　　　１単位

【2】臨床研究専門教育科目（前期分）（履修する科目にチェック　　を付けること）

※小児のみ、１科目１単位以上を原則として１～３年次に履修しなければならない。

[ ] 　臨床研究の倫理と規制（小児：必修）　　　　　　　　　　　　　　　１単位

[ ] 　疫学研究（選択）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　１単位

[ ] 　医薬品・医療機器開発と治験（選択）　　　　　　　　　　　　　　　１単位

【3】がん専門医師養成科目（前期分）（履修する科目にチェック　　を付けること）

※個別は下記１科目を含む３科目（後期２科目）３単位以上を１～３年次に履修すること

※放射は下記１科目を含む３科目（後期２科目）３単位以上を１～３年次に履修すること

※小児は下記１科目を含む２科目（後期１科目）２単位以上を１～３年次に履修すること

※病理は１科目（後期１科目）１単位以上を１～３年次に履修すること

[ ] 　がん治療総論（個別・放射・小児：必修，　病理：選択）　　　　　　１単位

【4】臨床腫瘍学実習（前期分）１２単位

※指導教員と相談の上、１年前期に臨床実習をすることが決定している場合のみチェック　　を付けること

[ ] 　臨床腫瘍学実習

【全員記入必須項目】＊簡単に１～２行で記入すること。必ず記入すること。

|  |
| --- |
| 研究題目 |
| 　作例　：細胞内伝達物質のゲノム解析・糖尿病に関する実験的研究 |

　　　　　　　　　　　　　　　　　　**提出締切：新１年生　令和６年４月１０日（水）**

　　　　　　　　　　　　　　　　　　**提出先：学務課大学院係**